



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年3月4日朝刊東部版

年の歴史に幕書で感謝



学校や先生、仲間への言葉をしたためる児童＝沼津市立内浦小

沼津内浦小児童

「永遠」「仲間」「未来」「虹色」と、思いを込めた熟語を書いた。下級生はその熟語の周囲に「思い出を

「永遠」「仲間」思い込め

閉校前最後の校内行事で、児童は4グループに分かれ、縦78センチ、横2・5メートルの巨大書に挑んだ。上級生は「永遠」「仲間」「未来」

ありがとう」「みんな大すき」など、学校や先生、仲間へ伝えたい言葉をしたためた。
6年の太田汐莉さん(12)は「147年の歴史があり、今まで続けてきたことに感謝したい。最後に皆と協力できて良かったと話した。地域住民らを招いた『感謝の会』も開催。代表児童が「最後の日まで内浦小を見守ってください」などとお礼を述べ、感謝の気持ちをこめた。同校は近隣の西浦小、長井崎中と統合し、来年度から長井崎小中一貫校になる。

(東部総局・大石真聖)

- ①見出しの口にあてはあてはまる数字を書きましょう。(147)
- ②見出しの「歴史に幕」は、この記事の場合にはどういうことを意味していますか。(本年度で閉校する。)
- ③記事の場合、「上級生」はどんな熟語を書いて学校での思い出や感謝の気持ちを表しましたか。(「永遠」「仲間」「未来」「虹色」)
- ④卒業や進級に向けて、あなたが仲間や先生に伝えたい言葉は何ですか。漢字2字の熟語で書きましょう。また、その言葉で伝えたいことは何かを30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

言葉／伝えたいこと

- (例)感謝／いつも支えてくれた仲間や先生へ感謝の気持ち。(22字)
- 不屈／あきらめないで目標に向かって頑張る大切さに気付いたこと。(28字)
- 充実／感動するできごとがいっぱいあり、毎日充実していたこと。(27字) など

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／国語、特別活動、総合)